

2025 年度
10 月園だより

すみれ保育園

ようやく涼しくなり、秋晴れの空を見上げると心がスッキリして気持ちいいです。

乳児クラスは外であそぶことがうれしく、帽子をかぶり、靴をはくことも一生懸命です。また、運動会の取り組みで幼児クラスが練習しているパラバルーンや若駒ソーラン、竹馬などを見て応援したり、体を動かして踊ったりと刺激を受けて楽しんでいます。子どもたちは、運動会で保護者の方に見てもらうことを楽しみに、期待を膨らませています。幼児クラスの子どもたちは少し難しいことに挑戦し「できた」「やった」「うれしい」「もっとしたい」という思いを積み重ねていく中で「先生見とってや」「スキップできるで」「鉄棒で足抜きまわりするで」「リレー速いで」「竹馬で5歩いけたで」「竹馬で後ろ歩きできるで」と、うれしそうな笑顔や、自信にあふれた凛々しい表情を見せてくれます。その過程には「できるかな…」と葛藤もありました。それを乗り越えた成長を近くで見ることができ、子どもたちにはいつも元気をもらいます。運動会当日は、保護者の方と子どもたちのかわいい姿や真剣な姿を見て、大きな拍手と共に応援したいと思います。



「0 歳児 お外に行くぞ～」

外あそびが大好きな子どもたち、手を伸ばして、確かめて、段差を越えて、お外に向かって進みます。



10 月の保育目標

- ・早寝早起きのリズムをつくろう
- ・運動会をみんなで楽しもう
- ・秋の自然に親しもう



おしらせとおねがい

内科健診について

- ・日程は 10 月の行事予定をご確認ください。健診時、相談したいことがありましたら事前に担任までお知らせください。嘱託医に相談いたします。健診の内容は後日「けんこうのきろく」に記載してお知らせします。

秋の遠足（2 歳児・3 歳児・4 歳児・5 歳児）

- ・遠足の日程は 10 月の行事予定と 11 月の行事についてを見てください。詳細については担任よりおたよりを配信します。遠足のおたよりを読んでお子さんと一緒に準備をしてください。
- ・晴天、雨天どちらの場合もお弁当の用意をお願いします。



福祉まつりについて

- 日程…11 月 2 日（日）
- 時間…10 時から 14 時
- 場所…すみれ保育園周辺
- ・福祉まつり系の保護者の方と模擬店を出します。4.5 歳児クラスは舞台上で歌の発表をします。ぜひご参加ください。

11 月の行事について

- ・11 月 27 日（木）2.3 歳児発表会ビデオ撮り
- ・11 月 29 日（土）0.1 歳児ごっこ保育参加 2.3 歳児生活発表会 同園会
- ・11 月 10 日（月）3 歳遠足

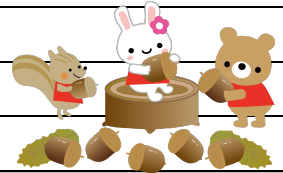
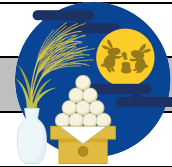
その他

- ・5 歳児卒園経費 10 月分（10 月～3 月まで毎月）について引き落としがあります。
- 「口座振替のご案内」にてご確認ください。



今月の行事予定

日	曜日	行事予定
1	水	
2	木	
3	金	乳児運動会予行
4	土	
5	日	
6	月	お月見会
7	火	ぶちアイアイ
8	水	
9	木	幼児運動会予行
10	金	
11	土	運動会
12	日	運動会予備日
13	月	
14	火	ふれアイランド
15	水	4 歳遠足
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	2 歳おさんば遠足
22	水	内科検診（1.3.4）避難訓練
23	木	よっといで広場（子育て支援）
24	金	5 歳人形劇鑑賞
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	内科検診（0.2.5）しあわせの
30	木	5 歳遠足
31	金	



ほけんだより

朝、夕が少しずつ過ごしやすくなり、秋の気配を感じます。

今月は待ちに待った運動会があります。園内のあちらこちらからにぎやかな声や一生懸命に取り組む姿がみられ、本番を心待ちにしている事と思います。季節の変わり目であるこの時期は体調を壊しやすく怪我も増えやすいです。日中の寒暖差も大きくなるため、十分な睡眠、栄養摂取を心がけ、お風呂にしっかり浸かり身体をほぐすことで風邪や怪我の予防に努めましょう。

インフルエンザとかぜの違い

インフルエンザとかぜの違いは、主にウイルスの種類と症状です。違いを知って、初期症状の段階で適切な処置ができるようにしましょう。

	インフルエンザ	かぜ
感染力	強い	強くない
初期症状	強い寒気、頭痛、悪寒	くしゃみ、鼻水、喉の痛み
発熱	急性（39～40℃）	徐々に上がる（37.5℃）
筋肉痛	全身（腰、関節、筋肉など）	軽い
くしゃみ、鼻水	後から少しある	最初からある
咳	強い	軽い
目の充血	しばしばある	あまりない
経過	やや長引く	短期間で治ることが多い
免疫	3～4 カ月	短期間

☆看護師より☆

先月から、乳児クラスで感染性胃腸炎が流行していました。感染性胃腸炎は感染力が強く短期間で感染拡大し、家庭内感染も起こりやすいため、早期発見と感染予防が重要になってきます。乳児や基礎疾患のある方、高齢者では重症化することもあるため、早目の受診をお願いします。症状が強い場合は少量の水分をこまめに接種し、症状が落ち着いてくれば、消化の良い食事を心がけ胃腸を休ませてあげることで、感染後の回復の手助けにもなります。また、シャワーを使うことで感染を広げる可能性があるため、園ではお尻ふきに変更しています。ご理解頂きたく存じます。今月は内科検診（後期）があります。前期に欠席された園児さんは必ず受けて頂く必要があるため、日程確認と調整をよろしくをお願いします。

